

兵庫県但馬水産技術センターだより

赤潮情報 TAK-26-02 号

平成 26 年 9 月 18 日発行

9 月 18 日に調査船「たじま」による有害赤潮プランクトンの調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

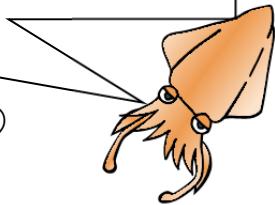
【概況】

- ・但馬沖水深 200~250m(定点③~④)^{*1} の表層で、1 mlあたり 200 細胞以上^{*2} の有害赤潮種コクロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。本海域では、コクロディニウムにより海水が茶褐色(醤油色)に着色しています。
- ・今のところ、水深 100m 以浅では低密度で推移している模様です。
- ・島根県では、コクロディニウム赤潮によって魚介類がへい死する被害が発生しています。
- ・茶褐色(醤油色)に着色した海域では、魚介類がへい死する恐れがありますので、十分に注意してください。

*¹: 餘部崎の沖 10 海里周辺海域

(定点③: 北緯 35° 46.475'、東経 134° 31.972'、定点④: 北緯 35° 50.072'、東経 134° 28.455')

*²: 海水 1ml あたり 50~100 細胞以上で、魚介類がへい死する恐れがある。



【有害赤潮プランクトン検鏡結果】

(海水 1 ml あたりの細胞数)

調査定点		採水層 (m)	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	シヤットネラ属	その他 有害種
調査船からの採水	定点①(水深 100m)	0	1.32	0	0
	定点②(水深 150m)	0	7.67	0	0
	定点③(水深 200m)	0	219	0	0
	定点④(水深 250m)	0	214	0	0
	定点⑤(水深 275m)	0	38	0	0



コクロディニウムにより茶褐色に着色した海域
(島根県水産技術センター提供)

【今後の調査予定】

- ・今後、海況によって臨時調査を実施した場合は、「赤潮情報」としてお知らせいたします。
- ・次回は、9 月 24 日 (水) に調査船「たじま」による調査を予定しています。